

都留市地名考

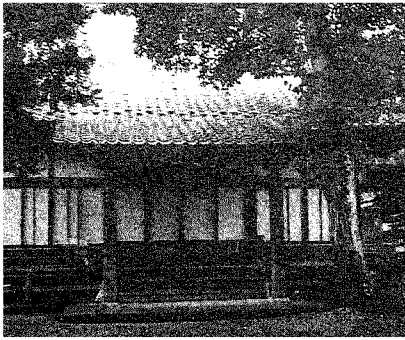
その二十

窪田 薫

○小形山の地名と富春寺

小形山村は文禄三年（一五九四）浅野氏検地の時は岡田村とあり、寛文九年（一六六九）秋元氏検地の際は小形山村と記されている。また明治八年に周辺の四ヶ村と合併して禾生村となり、さらに昭和二十九年谷村町他三ヶ村と合併して都留市になった。

『甲斐国志』に岡田村の地名の起りについて、「此ノ村モト水田ナキ故ニオカ田（陸稲を耕作する畑地か）ト云フ名ヲ得シニヤ、天明中（一七八一―一八八）羽祢（根）子村ノ境ヨリ桂川ヲ分流シテ高岸ニ水ヲ上ゲ、川茂中ヲ伏流シテ山ヲ堀ワリ、以来水田ヲ耕ス」と記されており、この堰を現在「二ヶ堰」とよんでいる。それ以前は高川山を水源とする高川の水で、わずかな水田が営まれていたことであろう。



小形山の桂林山富春寺

小形山小字堀之内に、臨済宗桂林山富春寺がある。同寺の過去帳や諸記録は天保元年（一八三〇）の火災で焼失しているが、『寺記』に、「桂林寺開山格智禪師の布教道場を、同寺開基の小山田富春が再建し、山号と寺号を反対にした桂林山富春寺と称した」とある。

また『古文書写』には、同寺中興の祖小山田越中守信有が、天文五年（一五三六）寺号を更生して富春寺としたと述べている。富春寺の境内に残る金山観音は郡内三十三観音めぐり三十番札所で、富春の孫にあたる小山田実光が、城郭地より出現したという一寸七分の如意輪観音を守り本尊として身につけていた霊物を祀ったと伝えられている。

堀之内は三方を堀之沢、藤久保沢、桂川で囲まれた要害の地である。「堀之内」は中世豪族屋敷に因む名として知られ、「松葉」も「的場」を意味することが少なくない。「古宿」も城郭地名で、四日市場のように、市場とかかわりある地名とされている。

堀之内には中世豪族の居館があったことが考えられるが、富春寺の関係から桂林寺と同様、小山田氏の館がおかれたのではないかと推察できる。

ふるさとの



九月

2日 生出神社例祭（井倉）

3日 八王子神社例祭（古川渡）

4日 八面神社例祭（夏狩）

愛宕神社例祭（九鬼）

七社神社例祭（引の田）

金山神社例祭（戸沢）

阿夫利神社例祭（玉川）

生出神社例祭（法能）

お会式 信行寺

12日 春日神社例祭

15日 （上大幡・高畑・中津森）

十二天神社例祭（夏狩）

若宮八幡神社例祭

（コンニャクまつり）

浅間神社例祭

（平栗・加畑）

五社神社例祭（朝日曾雌）

三輪神社例祭（細野）

16日 熱田神社例祭（下大幡）

障害者雇用促進のつどい 市民講座

日時 9月17日（金）午後1時受付
1時30分開演

講師 宮城まりこ氏
社会福祉法人ねむの木福祉会理事長
学校法人 ねむの木学園理事長

演題 『なにかが生まれる日』

会場 山梨県立文学館
（甲府市貢川1-5-35）

入場定員500名に限らせていただきます。

主催 山梨県・公共職業安定所
（社）山梨県障害者雇用促進協会

問合せ先
山梨県商工労働観光部職業安定課
☎0552(37)1111（内3912）
甲府市丸ノ内1-9-11（県民会館6F）
（社）山梨県障害者雇用促進協会
☎0552(32)8310
甲府市丸ノ内1-9-11（県民会館3F）

尾県郷土資料館特別事業 ふるさとの山々登山会



春の高川山登山会に続いて、今回は御正体山に10月17日（日）に登ります。

縦の木山岳会の皆さんのご協力をいただき、登山の初歩から、御正体山の歴史と自然などについて

事前に楽しく学び、それから登山をします。

深まりゆく山の様子を感じながら登り、山の上から眺めるふるさとの景色もまた、さらに美しいものです。一緒に登ってみませんか。

※事前学習会

日時 9月17日（金）

午後7時～9時

会場 尾県郷土資料館

定員 30名

締切 9月15日（水）

申込・問合せ先 尾県郷土資料館

☎（45）0675

（火・木・土・日・祝日）

午前10時～午後4時

市教育委員会 社会教育課

第6回ふるさと探検隊

ふるさとの宝を訪ねる「ふるさと探検隊」を開催しています。

今回は、戸沢地区を中心にしたコースで、溪流探検、探検ゲームなども予定しています。

期 日 9月11日（土）雨天中止

集合場所 谷村第二小学校校庭

集合時間 午前9時30分

持ち物 お弁当、筆記用具

申込方法 電話でお申込ください

参加対象 小学生以上・一般

申込・問合せ先

ふるさと探検隊実行委員会

田野倉18 フジプレコン内

坂本光春 ☎（43）7733